

科目名	簿記入門Ⅱ	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学科	□必修	■選択
			学科	□必修	□選択
英文表記	An Introduction to Bookkeeping II	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年		
		開講期間	□前期 □後期 ■通年 □集中		
ふりがな	ひろせ たいゆう おおかわ ゆうすけ	実務家教員 担当科目	○	修得単位	4単位
担当者名	広瀬 大有(前期) 大川 裕介(後期)	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	株式会社会計を理解し、日商簿記検定2級を受験してみよう				
到達目標	「日商簿記2級の商業簿記」に合格できる水準の知識の習得を目標にしている。 日商簿記検定2級(商業簿記)の基本をマスターし、簿記検定試験の合格を目指す。				
授業概要	本講義では、「簿記入門Ⅰ」の続きであり、株式会社会計(日商簿記2級商業簿記)について、分かりやすく丁寧に解説する。後期は、テキストとして解説と問題集が一体となった教科書を用い、授業中にも問題演習を行う。株式会社の会計処理を実践的に理解できるようにする。				
授業計画					
第1回	ガイダンス：小テスト終了後、解説	第17回	株式会社の設立、増資等		
第2回	諸取引の処理Ⅰ：銀行勘定調整表、売買目的有価証券(時価法)等	第18回	利益計上、剰余金の配当と処分、合併と無形固定資産		
第3回	諸取引の処理Ⅱ：債券の端数利息の処理、クレジット売掛金等	第19回	法人税等と消費税、税効果会計		
第4回	諸取引の処理Ⅲ：営業外支払(受取)手形、手形の更改等	第20回	外貨換算会計		
第5回	諸取引の処理Ⅳ：電子記録債権、電子記録債務、商品保証引当金、退職給付引当金等	第21回	精算表と財務諸表		
第6回	売買取引の処理：仕入および売上の割引、棚卸減耗、商品評価損等	第22回	帳簿の締め切り		
第7回	固定資産Ⅰ：有形固定資産の割賦購入、圧縮記帳等	第23回	本支店会計① 本支店間の取引		
第8回	固定資産Ⅱ：建設仮勘定、減価償却、定率法、生産高比例法等	第24回	本支店会計② 決算手続等		
第9回	固定資産Ⅲ：固定資産を改良と修繕、無形固定資産等	第25回	連結会計①-1 支配獲得日の連結		
第10回	研究開発費とソフトウェア	第26回	連結会計①-2 支配獲得後1年目の連結		
第11回	固定資産Ⅳ：その他の有価証券、償却原価法(定額法)等	第27回	連結会計②-1 内部取引の消去等		
第12回	固定資産Ⅴ：200%定率法、仕訳等	第28回	連結会計②-2 未実現利益の消去等・総合問題		
第13回	リース会計Ⅰ：リース取引とは、ファイナンス・リース取引の処理等	第29回	製造業会計		
第14回	リース会計Ⅱ：オペレーティング・リース取引の会計処理等	第30回	日商簿記3級の模擬試験および解説		
第15回	収益と費用Ⅰ：収益と費用の認識基準、役務収益(費用)等	第31回	日商簿記2級の模擬試験(商業簿記)および解説 ※受講生の理解度等により、講義の順番を変えることがある。		
第16回	収益と費用Ⅱ：法人税、住民税、事業税等	第32回	定期試験		

授業時間外の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記入門Ⅰの内容を理解しておくこと。</li> <li>・授業終了後に1時間半程度の復習を行うこと（テキストの問題編の該当部分を解く）。</li> </ul>
履修条件 受講のルール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記入門Ⅰの内容を理解していることを前提に授業を進める。なお、授業内容に対する関心度と理解度を把握するために、質疑応答を行う。</li> <li>・どうしてもやむを得ない場合を除き、欠席、遅刻はしないこと。</li> </ul>
テキスト	<p>【前期】プリントを配付する</p> <p>【後期】『スッキリわかる日商簿記2級工業簿記 第9版』滝沢ななみ著、TAC出版、令和3年</p> <p>※練習問題を解くために、電卓（12ケタ以上）を持参すること。</p>
参考文献・資料	講義中に紹介する。
成績評価の方法	<p>授業態度（30%）、提出物（10%）、定期試験（60%）</p> <p>上記評価項目を基にして総合的に判断する。</p> <p>※授業態度は、授業内容に対する関心度と理解度を質疑応答において評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の金額を納めていない場合は試験を受けることができない。</li> <li>・出席確認時に不在だった場合は、原則としてその回は欠席とする。</li> </ul>
オフィスアワー	<p>【広瀬】毎週火曜日 14：40～16：10、水曜日 13：00～14：30</p> <p>【大川】月曜日および火曜日の空き時間</p>
成績評価の基準	秀（100～90点）、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下）、
実務経験及び 実務を活かした 授業内容	【大川】公認会計士としての実務経験や資格試験・検定試験の合格経験を活かし、実践的な授業を行う。
学生への メッセージ	数多くの問題をこなすことが簿記を習得する早道なので、配付したプリントの「練習問題」、「応用問題」を、もう一度解き直しましょう。簿記2級合格できるように頑張りますので、受講生も頑張ってください。